

一体型作泥材

TGムーバーβ

一体型作泥材

TGムーバーβは、従来の作泥材のような粘土・ベントナイトを大量に必要としない一体型作泥材料です。

特性

- ◆ 低比重のため送液性に優れており、特有の粘性特性により掘削土砂の運送も良好です。
- ◆ 少量配合ですので、省スペース化、作業効率の改善ができます。
- ◆ TGムーバーβは有害物質を含まない安全性の高い材料です。

配合手順

- ① 所定量の清水をミキサーに投入する。
- ② 目詰材（TGブロック）を使用の場合は、先に目詰材を投入し十分攪拌する。
- ③ ミキサーを回転させたままTGムーバーβを少量ずつ投入する。
- ④ 粉末粘土を使用の場合は、TGムーバーβ投入後に粉末粘土を必要量ミキサーに投入する。
- ⑤ 10分程度攪拌した後、圧送開始

性状・荷姿

主成分	無機珪酸塩、有機合成ポリマー
pH	7.6～8.2
真比重	2.3～2.4
外観	淡黄色粉末
荷姿	20kg袋

泥濃式推進工法用設計積算要領対応配合表

種目	単位	土質区分による配合 (m ³ あたり)					
		A	B	C-1	C-2	C-3	D
TG ムーバーβ	kg	10	20	20	20	20	10
TG ブロック	kg	8	10	12	12	14	0
粉末粘土	Kg	0	0	0	60	120	0
水	kg	988	982	981	956	930	996

*TG ブロック ; 目詰材 (逸泥防止材)

土質区分	区分内容
A	粘性土 (N 値 5 未満) 砂質土 (N 値 25 未満)
B	砂質土 (N 値 25 以上) 砂礫土 (礫率 30%未満、最大礫径 20mm 未満)
C-1	砂礫土 礫率 30%以上 40%未満
C-2	砂礫土 礫率 40%以上 60%未満
C-3	砂礫土 礫率 60%以上 80%未満
D	粘性土 (N 値 5 以上 50 未満)

* 作液する際に使用する水は清水 (水道水など) をご使用ください。

* 上記の性状は一定条件下での試験結果であり必ずしも実使用時の性状とは一致しません。

取扱上の注意

- ◆ 工事関係者以外には触れさせないようにしてください。
- ◆ 濡れるとすべりやすくなるので漏出した場合は直ちに取り除いてください。
- ◆ 作業時は保護眼鏡、防塵マスク等を使用してください。
- ◆ 皮膚についた場合は石鹼等で十分洗浄し、必要な場合は医師の診察を受けてください。
- ◆ 吸引した場合は水または温水でうがいをし、必要な場合は医師の診察を受けてください。
- ◆ この商品を廃棄する場合は産業廃棄物専門業者に委託してください。

テクニカ合同株式会社

(本社 西日本国際事業グループ) 〒658-0015
 神戸市東灘区本山南町8丁目6番26号 東神戸センタービル12階
 TEL078-436-0280 FAX078-451-0257
 (東日本事業グループ) 〒170-0013
 東京都豊島区東池袋3丁目9番10号 池袋FNビル1階
 TEL03-6907-2566 FAX03-3985-8611
 (神戸研究室) 〒652-0884
 神戸市兵庫区和田山通1丁目2番25号 D棟405号
 TEL・FAX078-671-1190
 (大阪工場) 〒577-0067
 大阪府東大阪市高井田西4丁目1番9号
 TEL06-4309-7340 FAX06-4309-7341
 URL : <https://www.technica-goudou.co.jp/>